

第2回 平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会

路線バス転換案

令和6年8月 平成筑豊鉄道あり方検討報告書（抜粋）

令和7年3月27日



平成筑豊鉄道における路線バス転換案の検討

平成筑豊鉄道あり方検討報告書

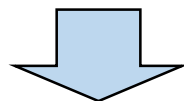
下記の2ルートを設定し、所要時間や運行本数、赤字想定額等を検討

①【**距離優先ルート**】 中型バス

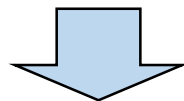
JRに乘継可能な「直方駅」・「行橋駅」・「田川伊田駅」・「田川後藤寺駅」の4駅を拠点とし、その間を国県道を基本として最短ルートで結ぶ案

②【**既存駅立寄ルート**】 小型バス（マイクロバス）

平成筑豊鉄道の既存駅に立ち寄り、可能な範囲で沿線の学校や病院、商業施設に接続する案



鉄道維持案やBRT転換案と異なり、バスルートの選択肢は無数に存在。そのため、平成筑豊鉄道だけでバスルートを設定・検討するには限界がある。



今回、路線バス転換案について、この協議会でバスルート等をゼロベースで検討し直し、路線バス事業のシミュレーションを実施